

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズランドまめの木 小川校 (児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 20日		~ 令和7年年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 4	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	令和7年 11月 20日		~ 令和7年年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	少人数であるため、子ども一人ひとりに合わせたプログラムを取り入れ、最適な支援ができるよう努めている。	毎日の支援方法、対応方法を共有することで職員が安心・安全な療育を心がけている。	放デイとの差別化を図りながら、コミュニケーションがとれるように関わりを持たせている。
2	保育園、幼稚園との連携を図り、成長の進歩具合を確認しながら支援に取り組んでいる。	5領域を意識し、飽きずに楽しく取り組めるプログラム作りをしている。	就学までに基本的な生活習慣が身につくよう、保育士の専門的支援を取り入れている。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童クラブや児童館との交流や障害のない子と活動する機会が少ない。	休日や祝日を利用していない子どもたちは、児童館などに行く機会がほとんどないことが要因である。	長期休み(夏休みや冬休み)に子ども食堂や児童館は積極的に行き、交流していきたい。
2	避難・防災・救助などの訓練について、保護者の方にあまり共有できていない。	毎月の活動予定表に記載はしているが、詳しく周知をしていないことが要因である。	県などで行っている、避難強化訓練などに参加する際は事前に保護者の方へ周知していく。
3			